

## 2025 年度 授業計画(シラバス)

|                                                                                                                                                |       |             |                                                        |       |              |                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------------|--------------------------------------------------------|-------|--------------|----------------------------------|
| 学 科                                                                                                                                            | 医療心理科 |             | 科 目 区 分                                                | 専門分野  | 授業の方法        | 実習                               |
| 科 目 名                                                                                                                                          | 心理実習  |             | 必修/選択の別                                                | 選択    | 授業時数(単位数)    | 80 (1) 時間(単位)                    |
| 対 象 学 年                                                                                                                                        | 3年    |             | 学期及び曜時間                                                | 前期 集中 | 教室名          |                                  |
| 担 当 教 員                                                                                                                                        | 小川 正子 | 実務経験とその関連資格 | 医療法人杏嶺会上林記念病院心理療法科に心理士として勤務、カウンセリング、心理検査業務に従事した。公認心理師。 |       |              |                                  |
| 《授業科目における学習内容》                                                                                                                                 |       |             |                                                        |       |              |                                  |
| 心理職に求められる知識及び技能の基本的な水準の修得を目的とし、保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働等の分野の施設において見学等による実習を行う。(10日間 合計80時間)<br>主たる実習の狙いは、心理に関する支援を要する者へのチームアプローチ、多職種連携及び地域連携とする。 |       |             |                                                        |       |              |                                  |
| 《成績評価の方法と基準》                                                                                                                                   |       |             |                                                        |       |              |                                  |
| 実習記録と、実習指導者から頂く実習評価表、教員巡回指導時の評価により総合的に判断する。                                                                                                    |       |             |                                                        |       |              |                                  |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》                                                                                                                              |       |             |                                                        |       |              |                                  |
| これまでに学んだ関連科目に関する教科書と資料を参考にすること                                                                                                                 |       |             |                                                        |       |              |                                  |
| 《授業外における学習方法》                                                                                                                                  |       |             |                                                        |       |              |                                  |
| 心理職として従事することを想定し、専門知識・専門援助技術・職業倫理・連携を習得するため、自ら必要と思われることは全て学習しておく。                                                                              |       |             |                                                        |       |              |                                  |
| 《履修に当たっての留意点》                                                                                                                                  |       |             |                                                        |       |              |                                  |
| 当該科目は実習科目であり、遅刻・欠席は一切認めない。<br>実習に関連する科目について自己学習に努め、帰校時指導も併せて学びの多い実習に取り組むこと                                                                     |       |             |                                                        |       |              |                                  |
| 授業の方法                                                                                                                                          |       | 内 容         |                                                        |       | 使用教材         | 授業以外での準備学習の具体的な内容                |
| 第1回                                                                                                                                            | 実習形式  | 授業を通じての到達目標 | 心理職としての職責の自覚、法的義務と必要な倫理について説明できるようになる。                 |       | 実習日誌<br>関連資料 | その日のうちにわからないことに関して指導を受け、確認を実施する。 |
|                                                                                                                                                |       | 各コマにおける授業予定 | 公認心理師・臨床心理士の役割、法的義務、倫理 等                               |       |              |                                  |
| 第2回                                                                                                                                            | 実習形式  | 授業を通じての到達目標 | 支援を必要とする者の安全の優先と立場を理解し説明できるようになる。                      |       | 実習日誌<br>関連資料 | その日のうちにわからないことに関して指導を受け、確認を実施する。 |
|                                                                                                                                                |       | 各コマにおける授業予定 | 安全性と優先順位、支援を必要とする者の立場 等                                |       |              |                                  |
| 第3回                                                                                                                                            | 実習形式  | 授業を通じての到達目標 | 守秘義務と情報共有について説明できるようになる。                               |       | 実習日誌<br>関連資料 | その日のうちにわからないことに関して指導を受け、確認を実施する。 |
|                                                                                                                                                |       | 各コマにおける授業予定 | 心理職の守秘義務、情報共有のルール、過去の問題事例 等                            |       |              |                                  |
| 第4回                                                                                                                                            | 実習形式  | 授業を通じての到達目標 | 保健医療分野における具体的な業務を説明できるようになる。                           |       | 実習日誌<br>関連資料 | その日のうちにわからないことに関して指導を受け、確認を実施する。 |
|                                                                                                                                                |       | 各コマにおける授業予定 | 保健医療分野における心理職の役割と実際 等                                  |       |              |                                  |
| 第5回                                                                                                                                            | 実習形式  | 授業を通じての到達目標 | 福祉分野における具体的な業務を説明できるようになる。                             |       | 実習日誌<br>関連資料 | その日のうちにわからないことに関して指導を受け、確認を実施する。 |
|                                                                                                                                                |       | 各コマにおける授業予定 | 福祉分野における心理職の役割と実際 等                                    |       |              |                                  |

| 授業の方法 |      | 内 容         |                                  | 使用教材         | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容            |
|-------|------|-------------|----------------------------------|--------------|----------------------------------|
| 第6回   | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 教育分野における具体的な業務を説明できるようになる。       | 実習日誌<br>関連資料 | その日のうちにわからないことに関して指導を受け、確認を実施する。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 教育分野における心理職の役割と実際 等              |              |                                  |
| 第7回   | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 司法・犯罪分野における具体的な業務について説明できるようになる。 | 実習日誌<br>関連資料 | その日のうちにわからないことに関して指導を受け、確認を実施する。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 司法・犯罪分野における心理職の役割と実際 等           |              |                                  |
| 第8回   | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 産業・労働分野における具体的な業務を説明できるようになる。    | 実習日誌<br>関連資料 | その日のうちにわからないことに関して指導を受け、確認を実施する。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 産業・労働分野における心理職の役割と実際 等           |              |                                  |
| 第9回   | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 問題や障害と個人を多角的に理解し、考えることができるようになる。 | 実習日誌<br>関連資料 | その日のうちにわからないことに関して指導を受け、確認を実施する。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 問題行動や障害、個人の要素 等                  |              |                                  |
| 第10回  | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 実習を通じた自己理解と今後の課題について説明できるようになる。  | 実習日誌<br>関連資料 | その日のうちにわからないことに関して指導を受け、確認を実施する。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 実習を通じた自己理解と反省、自分の強み、今後求められる取り組み等 |              |                                  |
| 第11回  | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 |                                  |              |                                  |
|       |      | 各コマにおける授業予定 |                                  |              |                                  |
| 第12回  | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 |                                  |              |                                  |
|       |      | 各コマにおける授業予定 |                                  |              |                                  |
| 第13回  | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 |                                  |              |                                  |
|       |      | 各コマにおける授業予定 |                                  |              |                                  |
| 第14回  | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 |                                  |              |                                  |
|       |      | 各コマにおける授業予定 |                                  |              |                                  |
| 第15回  | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 |                                  |              |                                  |
|       |      | 各コマにおける授業予定 |                                  |              |                                  |